



初のリモート総会、コロナ禍で問題が山積

令和2年度通常総会

令和2年度通常総会は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、理事・監事のためのオンラインで行われた。

最初に、司会の石井士朗介護保険部長から「5月15日までの書面表決者は256名、委任状による書面表決提出者6名、合計262名（会員総数398名）となり本総会が成立する」と宣言された。

また、総会に先立ち、昨年の総会以来物故された大野典子会員（宇）、露久保政美会員（那）、萩原正会員（塩）、萩原章平会員（足）に対し黙祷を捧げた。

総会の冒頭、片岡会長はあいさつで「今年度は新型コロナウイルスの影響により、世界全体の経済が悪化し、多方面で最悪な状況が続いている。わが業界においても感染拡大防止のため、予定していた当会および日整の各事業が中止を余儀なくされている。また、全国各施術所の患者が激減し、苦しい生活となっている会員も多いと聞いている。先の見えない状況ではあるが、当会は日整と連携を図りながら、少しでも会員の皆様のためにできる限りの努力をしていきたい」と語った。

議事の前行われた永年在籍会員の表彰は、上田利雄会員（小）と平井芳元会員（芳）が、役員表彰では渋谷崇会員・櫻田安孝会員（栃）、上田利雄会員（小）、高村嘉一会員・片柳敏彦会員（足）、横地康史会員（佐）の6人が表彰された。

また、令和元年度日本公衆衛生協会事業功労者表彰において、高野康弘会員（那）が公衆衛生協会会長表彰を受けたとの報告があった。

議事は議長に大塚隆志会員（鹿）を選出して始まった。

第1号議案「令和元年度事業報告書の承認について」は各担当部長が説明を行い、第2号議案「令和元年度収

支決算書・貸借対照表・財産目録・正味財産増減計画書の承認について」と「互助会・政治連盟の収支について」の説明は半田経理部長が行った。

続いて、綿貫・熊倉両監事から、監査結果が適正かつ正確であると報告があった。

議長から、書面表決開票の結果、第1号議案、第2号議案とも賛成262票、反対0票、無効票1票との報告があり、可決承認となった。

議案の終了に続いて、報告事項①「令和2年度事業計画及び収支予算について」においては、各部長から概要説明があった。

報告事項②「日本柔道整復師会関東ブロック会総会表決権の委任について」では、決議をいただいているため、会長に一括委任するとの報告があり、議題のすべてが終了し閉会となった。

例年とは違った形の通常総会となったが、感染防止のためにはやむを得ない選択であった。

リーマン・ショックを上回る世界恐慌に怯える中、私たちはどうすればいいのか、どう生きていけばいいのか、先の見えないトンネルはいつ光が見つかるのであろう。

今、何ができる？何をすればいい？「ステイホーム」はただ家に籠る忍耐だけの時間ではないはずだ。わが業界に課せられた使命は、計り知れない。

広報部



柔道整復を愛する

おとこ おんな
漢たち・貴妃たち

コロナウイルス禍の真ただ中、ロンドン五輪フェンシング銀メダリストの三宅諒選手が、サポート会社とのスポンサー契約を中止し、Uber Eats（ウーバー・テクノロジーが2014年から展開しているオンライン・フードデリバリーサービス）でアルバイトをしながら東京オリンピック（代表に確定）を目指しているという記事を目にした。

イベント自粛中で、試合ができずスポンサーへ貢献できないため自分の足で稼ぐことにしたものだ。

彼はロンドン五輪後にフェンシングへの情熱が薄れ、次のリオ五輪には出場できなかった。

彼の友人の一人に卓球の福原愛選手がいる。リオ五輪後のある時、電話で彼女にこう言われた「三宅君は、もっとフェンシングが好きだって言ったほうがいいよ」。

その言葉が心に響き、くすぶっていた彼の情熱に火がついた「フェンシングが好きだから練習する。好きだから試合に出場して勝ちたい」このことを口にする、今まで彼の心を縛っていたメダリストというプライドから解放され、フェンシングに出会ったころの初心に戻れた。その結果、東京五輪代表の切符をつかむことができたのだ。

実は、私の周りにも三宅選手がフェンシングを愛するように、柔道整復の仕事が好きで、これを愛してやまない若手？の先生たちがいる。彼ら彼女らは、今後の業界の航路標識となる存在だと信じ、このような柔道整復師のことを会員に知ってもらいたいと考えた。

そこで「柔道整復を愛する漢たち・貴妃たち」と題し、アンケートをもとに彼ら・彼女らを紹介していきたいと思う。



ほねつぎ一代 岡本博志(那)

平成13年、大田原市の田園地域に「紫塚整骨院」を開業した岡本博志先生を紹介する。

私は、平成25年から学術部の仕事や食事会で先生とご一緒させていただいている。

そこで、先生がよく口にしていたのが「ほねつぎ」という言葉だ。私は柔道整復師なのに「ほねつぎ」という言葉に負のイメージが強く、極力口にしないようにしていたのだが、若い先生がこの言葉を連呼していることに違和感があった。

しかし、7年間聞き続けているうちに違和感は消えた。

結局「ほねつぎ」とは、外傷治療の専門家を簡潔に表している言葉であり、外傷治療に心血を注ぐ先生のプライドそのもののなのかもしれない。

そういえば、岡本先生が師事している刈屋太郎先生（名倉堂刈屋接骨院：那）も「ほねつぎ」という言葉をよく口にされる。タイトルの「ほねつぎ一代」を「ほねつぎ二代目」に変えなくてはなるまい。

1. 仕事に対する想い

先生が、日々心がけていることは「医療人として患者さんのためになること、患者さんに喜ばれるように、患者さんにとってのベストを尽くすこと」だそう。そのためには、常に医学を学び、医接連携を心がけている。



たしかに、先生と話していると、その豊富な医学知識に付いて行けないことがある。整形外科医も閉口するほどの情報量で、私よりかなり年下だが、医学・柔道整復学に対する姿勢は尊敬できる。ただ、酒席では隣に座りたくない!!（仕事に対する情熱が強すぎて酔えない）

そして、患者さんから信頼される医療人としての柔道

先生が医療という言葉にこだわるのは、慰安行為を絶対せず、医学的科学的なエビデンスを基に治療を行うことを宣言しているように聞こえる。

先生は、外傷の施術を得意としているとのことだが、これは柔道整復師としては当然のことだろう。しかし、現在の業界を見ると骨折はおろか捻挫の施術さえもしない（できない？）柔道整復師が多い。すべての柔道整復師が外傷の施術を普通に行える時は来ないのだろうか。

もう一つの得意分野は、飲酒とのことだが、元々素質があり学術部で鍛えられ花開いたのだろう。もう一度言うが、酒席でこのような人の隣になるのはやめよう。

蛇足だが、奇遇なことに私の座右の銘も「耐えて勝つ」だ。しかし、35年間嫁に耐え続けたが負けてしまった。

手指の消毒や換気などは当然行っているとのことだが、特記すべきことは、3密防止のため監視カメラでの待合室の人数確認や呼び出しベルを導入し、車内・屋外での患者の待機を行っているとのこと。



「現在、私たちの業界は外傷の施術」という本来の業務内容から離れつつあります。外傷を施術できる接骨院・整骨院に勤務しない若い柔道整復師が増加しています。その柔道整復師たちが開業し、いい加減な業務を行っているために、世間や医療関係者から柔道整復師に対する誤解が浸透しています。このままでは、この業界が消滅してしまいます。

開業して10年ほど経ったころ、コーレス骨折の患者が来院した。徒手整復後、整形外科で定期的に検査・診察を行っていたが、固定除去後のリハ開始のころから症状が悪化した。可動訓練時には尋常でない疼痛があり、まったく触れることができなかった。投薬してもらいながらのリハでも疼痛のため手が出なかった。

しかし、患者の回復までは重大な後遺症を残すのではないかと眠れぬ夜が続いた。

このことを教訓に外傷や疾患に対して医療連携と慎重な施術を行っている。

栃木県柔道整復師会の会務・活動は、全国をリードしていると思う。この栃木スタイルが全国基準になるように、さらなる活動をしていただきたい。

また、とちのきクリニックが毎週診療できるようになれば、さらに会員に有益になるのでよろしく願いいたします。

とちのき Jul. 2020 03

こだわりと
趣味人 —あなたの知らない世界—



Top water Bass fishing の世界～其の二

佐野支部 加藤 真澄

◇トップウォータープラグー

先月号に書いたとおり、「トップウォータープラグー（トッパー）」とはトップウォータールアーのみでブラックバスを釣る人たちのことを指します。



トッパーは春夏秋冬、いかなる状況下でもそのルアー以外は使わないので、オールラウンダーからは「釣れない釣り」をしている変態と思われるかもしれませんが（笑）。

その変態たちはブラックバスの釣り方、スタイルに「超」が付くほどのこだわりがあります。

フローターやカヤック、アルミボートでハンドコントロールエレキを片手で操作しながら「こんなので釣れるの?」と思わせる大きいルアーをロッド（竿）にぶら下げ、片手でビシッとキャスト（投げる動作）を決めます！

さらにはトップウォーターの釣りには直接関係のないファッションや道具でさえ、自分流のこだわりを持っている人が多いのもトッパーの特徴といえます。



タックル・ルアー・キャスト・アクション、魚を釣るための全てのプロセスを楽しむことが、この釣り最大の魅力だと私は思っています！

このようなスタイルは、ブラックバス釣りの本場アメリカでもなく、日本で独自に確立されたスタイルなのです。

何匹釣ったか…ではなく、1匹をどう釣ったか、1匹とどう関わったか、ここにこだわりを置いております。

次号は、変態こだわりの道具を紹介します！



除菌水の空間噴霧に 警 鐘

現在アルコール消毒液の代替品として、広く一般に使われている「次亜塩素酸水」。人体に対して無害・安全だと謳われているが、その使用には注意が必要ようだ。

6月4日、文科省は新型コロナウイルス消毒を目的とした次亜塩素酸水の空間噴霧について「児童生徒がいる空間では行わないよう」注意喚起した。

WHOの「消毒剤を人体に噴霧することは、いかなる状況であっても推奨されない」との見解を受けてのことだ。

また、次亜塩素酸水の新型コロナウイルスへの有効性について、「製品評価技術基盤機構（NITE）」が検証をしている最中だそうだが、5月29日の時点で「有効性は確認されていない」との中間報告をし、経産省がその旨を6月1日に発表した。

京都女子大学・小波秀雄名誉教授（物理化学）、山形大学理学部・天羽優子准教授ら科学者も「次亜塩素酸水を噴霧し、吸入してはならない」と警鐘を鳴らしている。



さらに、聖路加国際病院・QIセンター感染管理室マネージャーの坂本氏からも「病院では（人のいるところで）消毒薬の噴霧はやらない」とTwitterに投稿されているようだ。

NITEによれば、実際に「空間噴霧による健康被害もとれる報告」が消費者からの事故情報データベースに上がっているらしい。

当会員の施術所でも、コロナ対策として空間噴霧をされているところは少なくないと思われるが、その安全性が確認されるまでは「患者さんがいるところでの空間噴霧」はやめたほうがよさそうだ。

もちろん、患者さんのいない時間帯に噴霧することについては差し支えない。ただし「有効性は今のところない」ということを承知の上での話だ。

広報部



新学術部シリーズ

Innovative Academic Department Series

Vol.152

主訴探傷～主訴からの診察～



◆ 外傷による肩関節、上腕の可動域制限

1. 外傷

(1) 急性

B. 他動的な可動域制限がない〈知覚異常あり〉

- 神経異常：腋窩神経・腕神経叢障害や分娩麻痺が考えられる。

【腋窩神経障害】

三角筋の委縮、上外側上腕皮神経領域の触・圧覚の障害が起こる。上腕骨近位骨折などによる合併症として発症。

鑑別疾患として keegan 型頸椎症（頸椎症性筋萎縮症）などの頸椎疾患や腕神経叢障害、neuralgic amyotrophy（神経痛性筋萎縮症などがある）。

【腕神経叢障害】

腕神経叢は C₅ 頸髄神経根から Th₁ 神経根からなる。オートバイやスキーなどでの転倒事故や高所から落下や機械などに腕が巻き込まれたりして発症する。

全型（肩から手まで上肢全体の運動・感覚が障害）が多く、次いで上位型（肩の挙上・肘の屈曲不可。肩回旋・前腕回外力低下。上腕近位外側と前腕の外側に感覚障害）がみられる。

下位型（前腕屈筋や骨間筋・小指球筋が麻痺により手指運動障害。前腕や手尺側に知覚障害）は少ない。

【分娩麻痺】

早期に回復する一過性のものから回復不能の神経断裂まである。

最も多く見られる Erb 型（上腕型、C₅～C₆ 神経根損傷）では上肢の挙上が障害され、lumpke 型（C₇～C₈ 前腕型）では手関節や手指の屈筋の運動障害・筋力低下が起こる。

(2) 亜急性・慢性

A. 他動的な可動域制限がある〈X線所見あり〉

X 線にて異常所見があるものとして、骨折合併症（変形治療・変形性肩関節症・上腕骨頭壊死など）や肩関節脱臼による後遺症のほか、骨萎縮をきたす疾患として肩手症候群などがあげられる。

〈X線所見なし〉

X 線にて異常所見がない場合は、肩関節周囲炎などがあげられる。

学術部 岡本博志

My Box 支部リレー投稿

第195走者 小山支部 川俣昌弘

手術12回！低下しないやる気！

僕は難病指定の病気です。16歳の時に発症しました。日本での発症率は4～5万人に1人らしいです。

現在40歳ですが、今までにいろいろな大病をし、手術を繰り返すことでQOLが低下しました。

今までの手術は

1. 小脳血管芽腫（脳腫瘍）開頭手術を7回しました。その中で1番大きな手術は脳幹内にある腫瘍の摘出で、24時間かかりました。これで低下したQOLは平衡感覚です。
2. 右目網膜剥離の手術を3回しました。3回目の手術で右目を失明しました。これで低下したQOLは視野と視力、そして眼球です。現在は被せるタイプの眼球をしています。
3. 脊髄腫瘍の手術を1回しました。これで低下したQOLは下肢の感覚と筋肉です。現在は車の運転も不自由になり、去年はコンビニのアーチ型車止めにぶつけました。
4. 腎癌の手術を1回しました。これで低下したQOLはありませんが、右腎1個と左腎1/3がありません。ですがクレアチニンの数字は問題ありません。人間の体は不思議ですね！

僕の病気は Von Hippel-Lindau (フォン・ヒッペル・リンドウ) 病です。

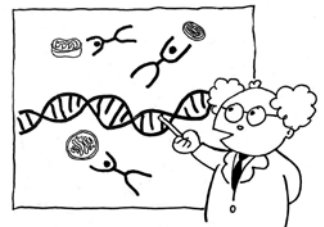
VHL とは常染色体優性遺伝疾患で原因遺伝子は染色体3番単腕25-26

領域にある VHL 病癌抑制遺伝子異常で発症するそうです。現時点では治療はなく、繰り返し手術をしないとイケないそうです。

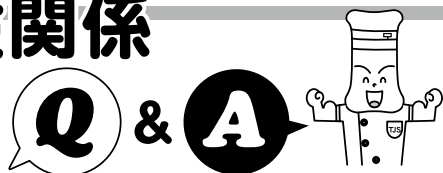
そんな日常ですが、僕のことを受け入れてくれる女性と出会い、昨年12月31日に結婚しました。

現在は、皆様に助けられながら元気よく接骨院を運営しています。

次は芳賀支部にバトンタッチです。



保険関係



Q

申請書の署名について、各健康保険組合などにおいて「白紙委任はしないように」との表記が目立つようになりました。

申請書への署名はどのようにするのが正しいのでしょうか？

A

施術の完了時（治癒となった日）、月をまたいでの場合には月末日などに申請書の作成が完了した後、申請書に記載されている施術内容や施術回数・金額などを確認していただき、署名をいただくことが最も正しい方法ですが、任意中止などで署名がもらえない状況もあり得ますので、厚労省の見解では「初検後などに書いていただくこともやむを得ない」と判断されています。

ただし、無条件で白紙への署名が「やむを得ない」とはなりませんので、患者さんご本人に受領委任についての説明を行った上で（令和2年6月からは受領委任に関する説明等を行った旨を施術録に記載するよう求められています*後述）初検時の署名について説明し、理解をしていただく必要があるでしょう。

私たちの立場としては、療養費の支給をいただくためには、確実に署名をしてもらわなければなりませんので、十分に説明を行った上で署名をしてもらいましょう。

ただし、複数の申請書にまとめて署名を受けることや、初検前の受付時に署名を受けるなどの行為は、やむを得ないとは思えませんので慎んでください。

また、申請書への「被保険者名・世帯主名」などの記載は患者本人が行うとされており、**患者本人**が自書できない場合には柔道整復師が代理記入し押印（拇印でも可）を受けるとされていますので、お子さんなどが施術を受け被保険者本人である保護者などが付き添っている場合であっても、患者さん本人以外が署名した場合には押印（拇印）を受けてください。

厚労省の担当官とのやり取りでは、乳幼児や未就学で自書できないお子さんなどの場合、付き添ってきた父母などによる署名はやむを得ないこととの確認がされていますが、保険者によっては厳密な解釈をとる場合もありますので、押印（拇印）を受けておくことが望ましいと思います。

小さなお子さんや、外国籍の方などの場合、ひらがな

やカタカナ、アルファベットやアラビア文字などでも問題ありませんので、患者本人の自書を頂いてください。

Q

6月に改訂された「柔道整復師の施術に係る療養費について」の変更点について教えてください。

A

大きな変更点は以下のとおりとなります。

1. 初検時相談支援料について

- ①日常生活動作上での励行事項や禁止事項（入浴、歩行、就労制限、運動制限等）
- ②患部の状態や選択される施術方法などの詳細な説明（施術計画等）
- ③受領委任の取り扱いについての説明（対象となる負傷、負傷名と施術部位、領収証の交付義務、申請書への署名の趣旨等）
- ④その他、柔道整復師が必要と認め、懇切丁寧に行う相談支援とする。

なお、①および②については、施術録に簡潔に記載するとともに、③については説明した旨を記載すること。

*上記のような修正がありました。説明内容に関しては従前どおり、施術録の所定欄にある印刷部分に○を付けるなどし、説明内容を記録しておくよう心掛けてください。

*具体的に説明をすべき事項の例示が増えましたので、改定の内容に沿った相談支援を行い、施術録への記載も必ず行ってください。

2. 申請書への記載事項のうち「負傷の原因」欄について

次の各項目（④の項目については、船員保険に限る）のうち該当するものを記載すること。

- ①業務災害、通勤災害又は第三者行為以外の原因による。
- ②第三者行為による。（交通事故、その他の事故）
- ③業務災害・通勤災害・第三者行為の疑いがある原因による。（ ）
- ④職務上（通勤）の原因による。

（注1）②に該当するときは、（ ）内に交通事故、その他の事故の別を記載すること。

（注2）③に該当するときは、（ ）内に具体的な負傷の原因を記載すること。

また、3部位目を所定料金の100分の60に相当する金額により算定することとなる場合には、すべての負傷名にかかる具体的な負傷の原

因を記載すること。

＊上記のように改正されましたが、①の理由の場合、あらかじめ申請書に印刷してありますので、特段の記載は必要ありませんが、直近の審査会においても、労災の疑いや第三者行為等の疑いなどで返戻されるケースが見られますので、負傷原因については患者への予診票・問診などでしっかりと把握しておき、施術録へも具体的な記載をするよう心掛けてください。

なお、今回の改定に伴う上記の変更によれば②・③の負傷原因の場合に（ ）内に注記の内容記載を求められていますのでご注意ください。

＊上記の「業務災害、通勤災害又は第三者行為以外の原因による。」以外の原因で負傷された場合、当会指定の申請書の負傷原因欄に印刷されている「業務災害、通勤災害又は第三者行為以外の原因による。」の文言は二重線（＝）で抹消し、負傷原因を②・③・④のように記載してください。

また、申請書の右肩を「赤く塗る」目印は、第三者行為届が出ていることを示すためですので、自損事故や10割過失の加害者としての事故の場合には必要ありませんのでご注意ください。

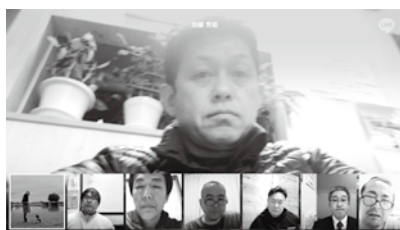
支部だより

塩谷支部

オンラインで生活が変わる？！

4月18日、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため規模を縮小し、理事、三役、部員の計7人にてビデオ通話による支部会を開催した。

ビデオ通話自体が初めてだったので多少の不



安もあったが、各議事を滞りなく進めることができた。

コロナは良くも悪くも強制的に私たちの日常を変えていく。オンラインを上手く活用すればいろいろメリットがありそうで、これからの生活が一変しそうな予感がしている。

通信員 加藤芳昭

小山支部

医師と同様 大切な医療従事者として 一下野市から当会員15施術所にマスクを提供—

ブルブル〜と鳴り響いた5月19日、下野市健康福祉部長の手塚様から電話がありました。どのような要件なのか聞き入ると「下野市内の栃木県柔道整復師会会員15事業所にマスクとフェイスシールドを配布します。市庁舎にて贈呈式を行いますので参加していただきたい」と、ありがたい連絡がありました。

そして5月21日、下野市役所にて、当会のほかに市内の医師会・歯科医師会・薬剤師会から各1名が出席し、フェイスシールドおよびマスクの贈呈式が行われました。

広瀬寿雄下野市長は「新型コロナウイルス感染のリスクがある最前線の中、日々市民の不安を払拭するためにご尽力をいただいていることに深く感謝を申し上げ、ここにフェイスシールドとサージカルマスクを贈呈します」とあいさつがありました。

受贈者を代表して佐藤内科佐藤慎院長が「市内の医療機関でマスクが枯渇している所があります。喉から手が出るほど欲していたものです。医療従事者が感染をしてしまうと市民へうつしてしまうかもしれません。感染防御にはマスクが必要であり感謝しています。これからも行政と医療機関の間で連絡を密に取り合って市民の健康を守っていきます」と感謝の言葉を述べました。



式終了後、市長は塚原理事・倉井相談役の活動を話題に挙げられ、柔整業界に期待を寄せられているように感じました。

早速各施術所に配布したところ、受け取った会員らは「市民の健康増進のために大切にに使わせていただきます」と市長に感謝し、大変な喜びと感動が沸き立っていました。

小山支部長 山口秀雄

2020 (令和2年)

行事予定

※定例診察日は第1・第3日曜日の
10:00~12:00を基本としますが、
諸般の都合により、日時・スタッフ
等が変更となる場合があります。
※定例診察の受付は9:30~11:30

7月

- 9日(木) 療養費支給申請書締切日
12日(日) 帝京シンポジウムは中止となりました
14日(火) 20:30 とちのき8月号編集会議 [当会館] 小森・大関・小野塚
15日(水) 20:00 理事会
18日(土) 15:00 予備点検 [当会館] 理事・監事・支部長
19日(日) 10:00 定例診察 [とちのきクリニック] 須田医師・高野・滝田・直江・大木
20日(月) 20:00 とちのき校正会議 小森・小野塚・加藤
21日(火) 14:00 労災審査 [当会館]
22日(水) 10:00 協会けんぽ審査会 [とちぎ福祉プラザ]
28日(火) 10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]

※7月12日の定例診察は中止となりました

8月

- 2日(日) 10:00 定例診察 [とちのきクリニック] 須田医師・高野・野澤・岡本・小林
10日(月) 療養費支給申請書締切日
12日(水) 20:00 理事会
17日(月) 20:30 とちのき9月号編集会議 [当会館] 小森・加藤・川野辺
18日(火) 14:00 労災審査 [当会館]
20:30 予備点検 [当会館] 理事・監事・支部長
21日(金) 20:00 とちのき校正会議 小森・川野辺・古内
23日(日) 10:00 定例診察 [とちのきクリニック] 須田医師・高野・野澤・鈴木勝・大木
25日(火) 10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]
26日(水) 10:00 協会けんぽ審査会 [とちぎ福祉プラザ]

(変更や追加などはホームページをご覧ください)



編集後記

スマホのバッテリーが劣化したので機種変することにした。コロナ禍で、お店に行くことに抵抗があったためオンラインショップで購入。

所要時間5分、事務手数料無料。2日後には自宅にピカピカの機種が届いた。

オンラインショップ、おススメです。

ZEKI

information

お知らせ

会員数

令和2年6月1日現在

397名

施術所数

379院



川 柳

塩谷支部 船橋 仁和

聞き返す事が増えてる老いの坂
ストレスのはけ口とするバイク音
苦しみに変わって趣味の良さを知り



うぶごえ

おめでとうございます！



おなまえ

あべ つばき くん
阿部 翼 くん

生年月日

令和2年5月1日

お父さんは

阿部 達也 会員(足利支部)

LINEタイムライン発信中!

栃柔整会でもタイムラインへの投稿を始めることになりました。

萌えキャラ“ほねこ先生”が接骨・整骨院のかかり方や健康通信など明日から使える情報を県民の皆様に発信しています。

より多くの方々に接骨・整骨院の魅力を紹介できるよう、会員の皆さんをはじめご家族ご友人などに「いいね」のご協力をお願いします。

ご登録はこちらからどうぞ →

